

資料 1 0 世界大都市災害リスク指数

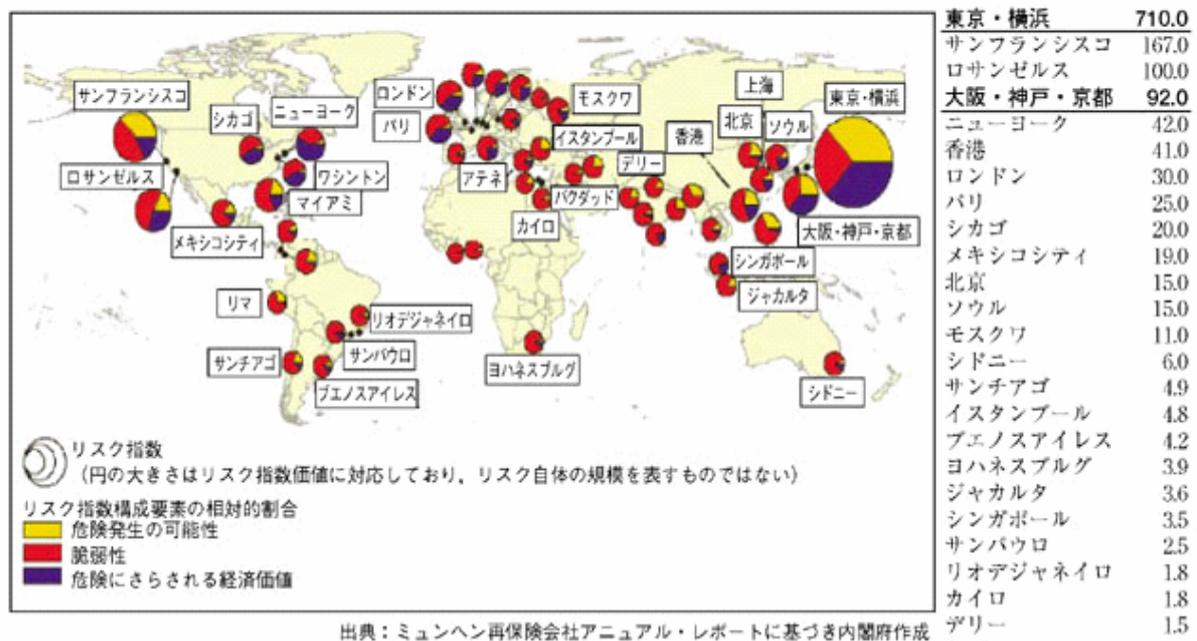
平成 15 年 3 月にミュンヘン再保険会社が公表した「世界大都市の自然災害リスク指数」によれば、東京・横浜は世界主要 50 都市の中で、リスクが格段に高いとされている。

これは、各都市、エリアについて、

- (1) 危険発生の可能性：地震、台風等、水害、その他（火山災害、山林火災、寒ばつ等）の発生危険性（Hazard）
- (2) 脆弱性：住宅の構造特性、住宅密度、都市の安全対策水準の 3 指標から構成（Vulnerability）
- (3) 危険にさらされる経済価値：経済上の影響規模に関連する指標。各都市の家計、経済水準等に基づく（Exposed values）

を乗じて得られた指数をもとにしたものとされている。

今後、減災の目標を示し、適切な対策を実施すること等により、諸外国の信頼性を高めることが望まれる、とする意見が多い。



出典：平成 16 年版 防災白書

図 1 世界大都市の自然災害リスク指数